MDCにおけるBCPビジョンと実行計画スキーム

H24.05.10作成

第１段階の共助

ＢＣＰインフラ整備

〇安全な避難場所確保
（避難経路図～団地内公園）

〇災害対策本部の設置（震度6弱）
（自衛消防隊強化：50人登録・制服貸与）
（団地内を12ブロックに編成：防災指導員）

〇防災器具類の整備
H20年　簡易トイレ整備（84台）
H21年　防災機器整備
（ジャッキ、スチールカッター、発電機
投光機、ストレッチャー、ウインチ、
リヤカーなど）
H23年　水・食糧備蓄（予備用）
水4.8kl、食糧品600食など

組合会館の耐震診断〔H23年度〕
▽
調査結果：震度6強に耐震OK

＊液状化現象対策
幸浦二丁目公園の地盤改良要望

第２段階の共助

個別企業のBCP策定（自助）と連携

〇企業BCPマニュアル・モデル案
作成、提示
〇企業BCPマニュアル作成の為の
ガイドライン作成、提示

＊従業員の身の安全を第一
（社内防災組織体制）
＊自社防災マップの作成
（社内危険箇所の洗出し）
＊安否確認手続きの明確化
＊水・食糧の社内備蓄
＊情報データの保存
＊防災訓練・教育の実施

・重要業務の抽出
・事業インパクト分析
・リスクアセスメント
・対策実施計画
・教育、見直し

（H22年度～H23年度）
団地内12ブロック毎BCPマニュアル作成
引続き、個別企業マニュアル作成作業継続
「目的・目標の確認」「活動手順の確立」「結果の見える化」

BCPに関わる共同事業化

第３段階の共助

共　同　事　業　化

第1、第2の共助をベースに事業展開
〔H22年～24年度〕

共同データバックアップ

（Yahoo! JAPAN、KitASPとの連携による
MDCクラウドを活用した遠隔地データ保護）

水・食糧の共同調達

（防災用品共同納入事業へと発展）

緊急資金貸付

（組合独自の緊急貸付枠・出資金の50%）

業務代行連携

（他地域企業との連携、共同代替オフィス）

※BCP定着のためBCM事業推進
※MDC全体の合同防災訓練（年2回）
9月1日：防災の日
1月17日：阪神大震災の日